

2012~2013 年度
国際ロータリー第 2790 地区・第 2 分区

情報研究会 報告書

「職業奉仕に生きること 話し合い 語り合おう」

- ・胸襟を開いて自由にディスカッションに参加しましょう
- ・まずは人様の発言を注意深く聴き入れましょう
- ・ご自身の職業奉仕経験を自由に話し合い語り合きましょう

(地区職業奉仕委員会の資料から)



2012年11月14日(水) 13:00~15:00
会場 フローラ西船7階ホール
主催 国際ロータリー第2790地区第2分区
運営 同 職業奉仕委員会

情報研究会を終えて

第2分区ガバナー補佐 浜名賢一

皆様、情報研究会で「職業奉仕」をキーワードにテーブルディスカッションに熱心にご参加くださいましてありがとうございます。テーブルマスターをお務めいただいた皆様には、事前のセミナー参加や打合せ、そしてディスカッションのまとめと、大変なご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

第2分区は「あなたにとって職業奉仕とは何ですか」という問いかけからディスカッションを始めていただきました。職業奉仕を難しく考えるよりも、身近なところから話し合う方が、とっつきやすいと思ったからです。

あるテーブルで「顧客満足が大切」とのご意見や、奉仕すれば報われると言うのにロータリアン企業の不祥事があるのはどうしたことか、との声が聞かれました。ロータリーの友10月号に掲載された「顧客満足と企業の社会的責任」という小船井 PDG (釧路 RC) の記事は、昨年度のロータリー研究会の職業奉仕のセッションで4人のパネリストの一人として発言された内容を中心にまとめられたもので、お勧めの記事ですが、まさにそのことがそのテーブルでは語られており、しっかりした議論はさすがと感じました。

別のテーブルでは、佐川 PDG がロータリーらしい仕事として青少年を育てることを取り上げておられました。皆様それぞれのお仕事の中で、「青少年・新世代育成のために何ができるか」をお考えいただくことも多いと思います。心を込めて自らの職業に取り組む姿を見せることもそのひとつと考えれば、職業奉仕の実践は、新世代育成にも限りなく広くつながってまいります。

各テーブルの様子を地区職業奉仕委員会の皆様に語っていただきましたが、この体験を是非これからのロータリアン個人個人の活動やクラブでの話し合い・活動につなげていただければ幸いです。得居仁ガバナーは、各クラブで職業奉仕をテーマに年4回はクラブ協議会を開催して欲しいと述べられております。既にパネル討議方式で数回実施されたクラブもございます。まだのクラブは是非一度実施してみましよう。

お世話になりました、地区職業奉仕委員会の海寶勘一委員長はじめ委員の皆様方に感謝申し上げますとともに、10人のテーブルマスター、ご参加いただきました皆様に重ねて心よりの御礼を申し上げます。

第2分区情報研究会

11：00 地区職業奉仕委員、テーブルマスター、分区幹事、ホストクラブ会長、G補佐ほか関係者集合、会場確認（7階ホール、10テーブル）

11：15
| テーブルマスター打ち合わせ。

12：15

12：00 受付、順次昼食（12時50分までに）。
（受付；各クラブ事務局、担当分区幹事：宍戸久子）

プログラム

司会 分区幹事 石井博(船橋南)

13：00 開会点鐘

ロータリーソング（四つのテスト、ソングリーダー：宍戸久子）

歓迎の言葉（ホストクラブ会長 田中一邦）

挨拶（ガバナー補佐 浜名賢一）

挨拶・趣旨説明（地区職業奉仕委員長 海寶勘一）

13：20 テーブルディスカッション開始

（テーブルごとに適宜10分の休憩、前後で計70分のディスカッション）

14：40 テーブルごとにディスカッション終了（まとめの発表はしない）

14：42 地区委員会コメント（3分×地区職業奉仕委員4名）

14：55 挨拶（ガバナー補佐 浜名賢一）

15：00 閉会点鐘

記録担当・分区幹事 平野信夫

出席者名簿

(敬称略)

地区職業奉仕委員会	
委員長 海寶 勘一 (第3分区A・千葉西RC)	浜名 賢一 (第2分区ガバナー補佐 ・船橋南RC)
委員 堀内 正一 (第4分区・木更津RC)	
◇ 高梨昇一郎 (第13分区・野田RC)	石井 博 (分区幹事・船橋南RC)
◇ 松田 泰長 (第9分区・成田RC)	穴戸 久子 (分区幹事・船橋南RC)
	平野 信夫 (分区幹事・船橋南RC)

船橋RC		
氏名	役職	テーブル
本間 久善		◎A
青木 忠茂		C
石井 賢昌		D
梅澤 博明		E
加登 章司		◎B
木村 卓生		F
小林 正樹		G
櫻井 忠久		H
佐久間富士夫		I
鈴木 介伸		J
瀧 芳文		A
森嶋 康長		B
道永 幸治		C

鎌ヶ谷RC		
氏名	役職	テーブル
皆川 隆	会長	H
市原 克彦	幹事	G
樋口 宏次		F
松原 勇二		◎D
石井 伸一		E
石川 信昭		D
柏崎 育造		C
清松 樹男		B
久保田 隆		A
渋谷 重大		J
鈴木 秀承		I
高橋 徹		H
徳永 昌子		G
中村 茂		F
長濱 芳一		E
服部 裕介		D

船橋みなとRC		
氏名	役職	テーブル
田中恵美子	会長	G
田中 誠	幹事	H
矢持くめ子		◎H
鈴木 正		◎I
相川 泰久		E
内海 孝		J
金子真理子		A
越田 光子		B
西方 明		C
牧野 裕		D
国分 裕二		F

船橋西RC		
氏名	役職	テーブル
酒井 孝夫	会長	D
足立 純子	幹事	E
安藤 徹		F
安岡 聖剛		G
相川 信善		H
平山 樹也		I
小石 裕久		J
前田 昌男		A
目崎 誠		◎C
大久保愛子		B
齋藤 弘之		C
城山 忠人		D
高木 恒雄		E
田村 泰一		G
徳田 孝一		H
安川 允		I
山本 雅章		J
森島 庸吉		A
武本 浩基		B
高宮 幸子		C
高野 正明		B

船橋東RC		
氏名	役職	テーブル
鈴木 恭浩	会長	I
大原 俊弘	幹事	◎E
大家 浩明		◎F
大久保忠男		◎G
相澤 友夫		J
藤井 仁毅		A
藤代清七郎		B
岩浅 宗之		C
伊藤 直子		D
金子 研一		E
守屋 慶隆		F
岡田 敏男		G
佐々木光博		H
織戸 豊		I
柴田 正道		J
鈴木 崇		A
高橋 純代		B
遠田 毅		C
山口 習明		D
山崎 新一		E
度会 一也		F

船橋南RC		
氏名	役職	テーブル
田中 一邦	会長	E
川島 秀文		◎J
高貝 正芳		I
佐川 一元		J
桜丘けい子		H
石井 博		
安川 厚		I
平野 隆幸		G
穴戸 久子		
浜名 賢一		
山中 義忠		C
曾村 一之		B
平野 信夫		
川原 義光		A
堀内 君夫		D
鈴木 規之		F
小山 英明		G

◎：テーブルマスター

出席者名簿（テーブル別）

（敬称略）

A	
船 橋	◎本間 久善
船 橋	瀧 芳文
船橋西	前田 昌男
船橋西	森島 庸吉
鎌ヶ谷	久保田 隆
船橋東	藤井 仁毅
船橋東	鈴木 崇
船橋みなと	金子真理子
船橋南	川原 義光

9

E	
船橋東	◎大原 俊弘
船 橋	梅澤 博明
船橋西	足立 純子
船橋西	高木 恒雄
鎌ヶ谷	石井 伸一
鎌ヶ谷	長濱 芳一
船橋東	金子 研一
船橋東	山崎 新一
船橋みなと	相川 泰久
船橋南	田中 一邦

10

I	
船橋みなと	◎鈴木 正
船 橋	佐久間富士夫
船橋西	平山 樹也
船橋西	安川 允
鎌ヶ谷	鈴木 秀承
船橋東	鈴木 恭浩
船橋東	織戸 豊
船橋南	安川 厚
船橋南	高貝 正芳

9

B	
船 橋	◎加登 章司
船 橋	森嶋 康長
船橋西	大久保愛子
船橋西	武本 浩基
鎌ヶ谷	清松 楯男
船橋東	藤代清七郎
船橋東	高橋 純代
船橋みなと	越田 光子
船橋南	菅村 一之
船橋西	天野 正明

10

F	
船橋東	◎大家 浩明
船 橋	木村 卓生
船橋西	安藤 徹
鎌ヶ谷	樋口 宏次
鎌ヶ谷	中村 茂
船橋東	守屋 慶隆
船橋東	度会 一也
船橋みなと	国分 裕二
船橋南	鈴木 規之

9

J	
船橋南	◎川島 秀文
船 橋	鈴木 介伸
船橋西	小石 裕久
船橋西	山本 雅章
鎌ヶ谷	渋谷 重大
船橋東	相澤 友夫
船橋東	柴田 正道
船橋みなと	内海 孝
船橋南	佐川 一元

9

C	
船橋西	◎目崎 誠
船 橋	青木 忠茂
船 橋	道永 幸治
船橋西	齋藤 弘之
船橋西	高宮 幸子
鎌ヶ谷	柏崎 育造
船橋東	岩浅 宗之
船橋東	遠田 毅
船橋みなと	西方 明
船橋南	山中 義忠

10

G	
船橋東	◎大久保忠男
船 橋	小林 正樹
船橋西	安岡 聖剛
船橋西	田村 泰一
鎌ヶ谷	市原 克彦
鎌ヶ谷	徳永 昌子
船橋東	岡田 敏男
船橋みなと	田中恵美子
船橋南	平野 隆幸
船橋南	小山 英明

10

◎：テーブルマスター

D	
鎌ヶ谷	◎松原 勇二
船 橋	石井 賢昌
船橋西	酒井 孝夫
船橋西	城山 忠人
鎌ヶ谷	石川 信昭
鎌ヶ谷	服部 裕介
船橋東	伊藤 直子
船橋東	山口 習明
船橋みなと	牧野 裕
船橋南	堀内 君夫

10

H	
船橋みなと	◎矢持くめ子
船 橋	櫻井 忠久
船橋西	相川 信善
船橋西	徳田 孝一
鎌ヶ谷	皆川 隆
鎌ヶ谷	高橋 徹
船橋東	佐々木光博
船橋みなと	田中 誠
船橋南	桜丘けい子

9

ロータリークラブ 第2分区「情報研究会」ディスカッション・まとめ

テーマ 「職業奉仕に生きること 話し合い 語り合おう」

テーブル名：A

テーブルマスター：本間 久善（船 橋RC）

記録者名：本間 久善（船 橋RC）

クラブでの職業奉仕活動について

- ①会員の職場訪問を行い、経営方針、企業理念を伺い情報共有し勉強する（2クラブ）
- ②職業奉仕月間にキャリアの長・中・短の各会員から職業奉仕についての発表するフォーラムを実施（1クラブ）
- ③職業奉仕月間に、職業奉仕委員長の小卓話（社是・経営方針について）（1クラブ）

私の考える職業奉仕とは

- ①奉仕の理念を職業の中に活かすこと。
《奉仕とは、思いやりの心を持つこと》
- ②近江商人の商法（三方よしの精神…売り手よし、買い手よし、世間よし）がロータリーの職業奉仕につながる。
※「世間よし」が難しい ⇒ これが循環して更なる発展につながる。
- ③自分の職業＝医療・教育・介護なので仕事そのものが奉仕につながっている。（維持・継続こそ職業奉仕）

テーブルマスターとして至らない事だらけでしたが、会員全員のご協力を頂き、自由闊達なディスカッションが出来たと思います。クラブに戻り、情報共有して更なる職業奉仕活動につなげたいと思います。

今回はありがとうございました。

以 上

テーブル名：B

テーブルマスター：加登 章司（船橋RC）
記録者名：曾村 一之（船橋南RC）

1. 各ロータリークラブの職業奉仕についての発表（特記）

船橋東 : 会社見学 社員教育の見学
船橋みなと : 警官、病院職員等の表彰
鎌ヶ谷 : 職業奉仕についての意識は？ 退会は、ほぼなし

2. 社風のヒアリング

大久保さん（船橋西） 信頼するも安心するなかれ
森嶋さん（船橋） 原点にもどって、先生と呼ばれる事に戒め
藤代さん（船橋東） 地域福祉に貢献
越日さん（船橋みなと） お客様に安心と夢をあたえる掛橋

3. 職業奉仕（体験）

大久保さん 小学校からの公演 職業について
ジャズフェスティバルの司会（無償）
学校の先生の会話練習

越日さん 保健取次店の枠を越して、和やかにまとめる

加登さん 戸建設計 家具の斡旋
リベート放棄
マンション理事間に参加して、話をまとめる

.....

テーブル名：C

テーブルマスター：目崎 誠（船橋西RC）
記録者名：目崎 誠（船橋西RC）

今回、進行役をさせていただき、ロータリー独特の考え方である職業奉仕を、参加した会員の皆様がどのようにお考えになっているかを、それぞれ語っていただき、話し合ったことは、自分

自身の職業奉仕観を深めたと同時に、参加会員の皆様がそれぞれしっかりとした職業奉仕観をお持ちであることを認識でき、ロータリーの良さを改めて実感できました。

以下、その話し合った内容をまとめてみました。

1. 公認会計士 自分の職業奉仕観

職業奉仕は仕事を一生懸命やること。好きな言葉は「利は義の和なり」、「三方良し・売り手良し、買い手良し、世間良し」。要は利益ばかり求めるのではなく、その基礎に倫理観が必要。

職業会計人の使命とは、正しい決算書、正しい申告書の作成で、それが顧問先の発展につながると思っている。

2. 写真業

お金をいただくのが職業奉仕、無料で奉仕するのが社会奉仕である。職業奉仕で得た利益を寄付出来る。

職業奉仕する会員がクラブを形成し、各会員がクラブ奉仕を行う。その力を社会奉仕、国際奉仕に展開していく過程と、その結果として職業奉仕を再び可能にする循環が奉仕の理想と考える。その源が各自の理念による職業の追求だと思う。

3. 歯科医師

学校検診、集団検診は職業を通じた職業奉仕。患者の求めに答えること、痛みからの解放、健康維持、美しさを求める方に応じることも職業奉仕である。

職業奉仕とは、自己の職業を全うすること。

4. 整形外科医

職業奉仕という言葉はあるが、職業貢献という言葉はない。社会奉仕、社会貢献はある。つまり、職業奉仕とは、自己満足の一つである。

職業奉仕は個人奉仕であり、受益者は本人。

5. レストラン、飲食店経営

職業奉仕とは、自分達の職業の中で正しい経営をすることで、職業を通じて納税、雇用で貢献でき、職業奉仕をすることで安定した経営が出来、最終的に顧客満足につながり（三方良し）売り手、買い手、世間すべてが満足することにつながります。

6. 写真業（写真業の会員が2名）

ロータリー綱領に基づいて自己修練していくことが職業奉仕。

また、それぞれのクラブの職業奉仕委員会活動について紹介していただきましたので、その活動内容をまとめてみました。

1. 全てのクラブの基本的な活動内容

職業奉仕月間において、職業奉仕に関する卓話をお願いしている。

2. その他の活動内容

- ①「職業奉仕について」をテーマとしたクラブフォーラムを、ロータリー情報委員会が9月に開催した。
 - ②7月の船橋市民まつりに、各職業の会員がその知識を生かし、全会員による無料相談を行っている。今年で25回目となる。
 - ③ロータリアンの職場を訪問し、お互いの職業を理解し合っている。
 - ④例会時に、出来るだけ多くの会員に卓話「私の職業」をお願いし、各会員の職業の紹介と職業奉仕観などを話ししていただいている。
-

テーブル名：D

テーブルマスター：松原 勇二（鎌ヶ谷RC）

記録者名：服部 裕介（鎌ヶ谷RC）

『職業奉仕』は個人の倫理論であり、自己研鑽の含みが大きい。

寄付や活動は『社会奉仕』に含まれるだろう。但し両者に明快な分け目はなく、互いに内含するものであろう。

「超我の奉仕」等の言葉は社会に還元するという思いやりの精神の現れであり、職業を通して社会の役に立つ役割を担い、品格を持って利潤と奉仕のバランスを考え実践する事を必要とする。

その考えは個々人で様々であるが、健全な満足度が職業奉仕の原点であろう。

○良く奉仕する者は報われる

- ・仕事をきっちりやる
- ・赤字を出してまですることはないのではないか
- ・品格を持って働くこと
- ・倫理論になる
- ・我をこえる「超我の奉仕」
- ・適正利益で
- ・お客さんを満足させること

○奉仕は倫理であり精神面の充実

満足度かな？

○健全な人物が健全な仕事をする事が職業奉仕の原点

テーブル名：E

テーブルマスター：大原 俊弘（船橋東RC）

記録者名：足立 純子（船橋西RC）

- ・職業奉仕とは、自分の職業を一生懸命やること
 - ・職業奉仕（船橋東）は、会員訪問をして経営哲学とか学ぶ
今年は弁護士なので現場を見学する。
 - ・四つのテストを考えながら自分をみつめると、反している事もあるので、その時は反省。
 - ・社員は独自性をもっていて、それぞれが自分の事に責任を持ってやる。
 - ・サービス業だけど院長には外部こうしゅうとしている。
 - ・職業奉仕とは、倫理的なもの。
 - ・自分の器以上には会社は大きくならない。
 - ・職業奉仕とは高い倫理観を持つことだけ。
-

テーブル名：F

テーブルマスター：大家 浩明（船橋東RC）

記録者名：度会 一也（船橋東RC）

職業奉仕というものは、実践的なものというよりも概念的（倫理・モラル・社会性・公共性）なものではないでしょうか。

4つの奉仕とはちがうのではないかと。

入会時、クラブ例会で「私の履歴書」として自分の仕事を語ったことはあるが、その後、あまり語ったことがない。そのためRCの他のメンバーの具体的な仕事を知らなかったりする。

むしろ、自分の仕事を知ってもらうことから初めて、他のメンバーの仕事を知ることになり、

そのことを受けて、自分の仕事に反映していくことができると思われる。

各例会では、移動例会で職場訪問をして、その仕事を知り、会員の仕事を理解することができたという意見があった。

なお、各クラブで毎回握手をしているとか、4つのテストを毎回唱和しているという報告もあった。「4つのテスト」の歌があることを始めて知ったといわれた方もいたらしい。

全体的に、自分の「職業奉仕」について、相互交流が図られたと考える。

.....

テーブル名：G

テーブルマスター：大久保忠男（船橋東RC）

記録者名：大久保忠男（船橋東RC）

1. 入会間もない人の中には、職業奉仕が有償なのか無償なのかわらないという方がいました。
答え：適正な報酬でお客様に最高の満足を与えることが職業奉仕である。と説明しました。
ロータリーの綱領の前文に「有益な事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、育成することを目的とし、目的達成のために4項目を挙げています。
①奉仕の機会を多く持つために知り合いを広める。
②自己の職業の職業道徳や品位を高めてお客様の満足を得るよう努力する。
③個人生活、事業生活、社会生活を通じて、人の喜びを我が喜びとする利他業に徹する。
④利他の心を国際取引にも及ぼし世界平和に貢献する。
(大久保が答えましたがこれでよかったですでしょうか?)
2. 会員の職場見学を通じて仕事への取り組み方や、考え方を学ぶ。
3. 税理士が行う確定申告時期の無料納税相談。中学校での税金教室開催なども職業奉仕の一環。
4. 旅客サービス業では、旅行を通じて、期待以上の満足を提供する。
5. 四つのテストを第3例会に唱和している。
6. 幼稚園の経営に携わる者として、人間を育てるという重要な役割があります。「鉄は熱いうちに打て」と言われるように3～5歳のうちに人間としてのマナーを身に付けてもらうよう「お作法」を教えている。
また、中学では「愛のコンサート」小学校高学年で、作法指導を実施している。

7. 東日本大震災ボランティアで宮城、福島で最新の洗浄方法（スピナー洗浄）で工場や家庭の除染を実施して国の除染マニュアル作成に協力した。
8. 地元産の野菜のPRをして販売し収益金を寄付する。

以 上

.....

テーブル名：H

テーブルマスター：矢持くめ子（船橋みなとRC）

記録者名：矢持くめ子（船橋みなとRC）

1. 四つのテストをもっとクラブの中に活かしてほしい
 2. 合同例会なども本日のように各クラブの交流と親睦の場になるようにしたらどうか
なにかテーマをきめて多くの会員の方との意見交換など
 3. 各委員会の委員長の交流の場があったらいいのではないか
-

テーブル名：I

テーブルマスター：鈴木 正（船橋みなとRC）

記録者名：平山 樹也（船橋西RC）

業奉仕委員会としての各クラブの活動

- ・船橋RC クラブとしては行っていないが、個人として貢献している。
- ・西RC 市民祭りにおいて10年に渡り、無料相談会を行っている。
地区委員会にお願いして、卓話をしていただく。
- ・鎌ヶ谷RC クラブとしては行っていない。会員個人に卓話をお願いしている。
- ・南RC 月間に職業奉仕の卓話や例会において4つのテストを歌う。
年2回ほど職場訪問をしている。
- ・みなとRC 警官の表彰を行っていたが、できなくなった。会員の職場訪問。
- ・東RC 毎年1回職業訪問を行っている。（介護施設、会員企業訪問）
自分の職業に対する卓話を行っている。

- ・高梨委員 職場訪問や、小学校で出前教室を行っている。
形にとらわれず、クラブにおいてもっと職業奉仕の話をしていただきたい。

あなたの職業奉仕とは何ですか？

- ・「クラブフォーラム」で職業奉仕について論議している。地域に対し奉仕している。
- ・お客様のことを従業員から聞き取り、仕事に生かしている。(顧客の満足)
4つのテストは、すべてに通じる。(ボランティアをまとめるときなど)
社員の資質を高める。
- ・自分の職業は、目に見えないものを売る。利益だけを考えるのではなく他人のために尽くせば、やがて自分にも回ってくる。
- ・以前と違い、働く環境が厳しくなっている。社員の教育の向上は欠かせない。

利益と職業奉仕に対する考え方は？

- ・厳しい状況である。経費増で利益が出ない状況である。
- ・どのように付加価値を付けて、お客様の利益を考えたいうえで自己の利益を！
- ・ある程度の利益を確保し、奉仕活動に生かす。
- ・挿話における話は、「超我の奉仕」。自分の利益を考える前に、他人のことを思いやる気持ちが描かれている。現実的に仕事がままならず、ロータリークラブを去らなければいけない人もいる。とても難しいことだと思う。
- ・経済行為は、道徳や倫理で助けることは難しい。
- ・RC会員同士による紹介などで、支援もあるのでは？
- ・「買い手よし、売り手よし、世間よし。」長く続く商い。
- ・事業をしっかりと行え。蓄えよ。蓄えたものは世のために使え。(家訓)
- ・職業の道徳的水準を高め、その職業を通じて社会貢献をする。
- ・職業奉仕と、社会奉仕は区別するものではなく、つながっている。

.....

テーブル名：J

テーブルマスター：川島 秀文（船橋南RC）
記録者名：川島 秀文（船橋南RC）

テーブルマスターを含め9名の参加で行われたが、開催5分程で4名の早退者が出て結局5名で行った。

初めに私の挨拶とし縁を大事にしようと述べさせてもらいました。人との出会いはチャンスです。でも会ってそのまま別れてしまう人もいれば長いお付き合いになる人も。別の出会いにつな

がる人もいる。それは縁ですが出会ったその縁を大切にしなければ巡って来ないチャンスもあるんです。縁は職業奉仕です。

自己紹介 職業分類

①鈴木 介紳 船橋 不動産業 前は市場で青果業

ガバナーが変わると前に取り組んでいた課題が変わる。C L P等なぜ最近議題にならないのか。退会防止委員会などナンセンスである。

②内海 孝 船橋みなと 貸倉庫業（冷凍）

職業奉仕も大事だが会員数が減っているので役職も大変です。船橋のクラブを合弁させてクラブ数を減らし、もっと活発に行動したらどうか。人数が多ければお互いに協力し合えるのでは。地区大会出席者で講演を聴く前に帰る人が多い。新しく入った人達が文句を言っている。古い人達は新入会員の見本になるよう行動してもらいたい。

③山本 雅章 船橋西 医者（皮膚科）

最近の子供達が生き生きしてない。親が学校の行事等でも出すぎるのではないか。先生達も教育に自信がないのか親の顔色ばかり見ている。昔のように先生を柿がる子供が少ない。そういう所から直していかないと、親の教育が必要である。ロータリーアンとしてなにか出来ないか。

④佐川 一元 船橋南 税理士 パストガバナー

アクトクラブが復活できるよう。

全体として職業奉仕より会員増強の話し合いのようになりました。

地区委員会コメント

堀内正一（木更津RC）…… テーブルD・E・F担当

・話し合いの席では一方的な質問形式になりやすいが、今回の第2分区情報研究会では、各テーブルで活発な話し合いが行われた。

・職業奉仕と社会奉仕の違い（その垣根となるものは？）についてもディスカッションがあった。補足すると、第2680地区の深川純一パストガバナーの「職業奉仕とは何か」によると「受益者が誰であるか」ということで区別する。奉仕活動によって、受益者が自分以外の地域の人々、もしくは地域社会の場合は「社会奉仕」であり、受益者が自分自身の場合は「職業奉仕」である。

松田康長（成田RC）……テーブルG・H担当

G…「職業奉仕って無料なの？」という意見を口火に、非常にハイスピードでディスカッションが大変盛り上がりしました。

H…「四つのテスト」を中心として色々な意見が出た。ロータリアンにとって「四つのテスト」外せないテーマである。考えてみれば、クラブでもこのような職業奉仕の話し合いはほとんどしたことがない。今日をきっかけに他のテーマでも是非ディスカッションをやって色々話しあって欲しいと思った。

高梨昇一郎（野田RC）……テーブルI・H担当

和やかなムードで、スムーズに話し合いが行われました。各人がきちっとした職業奉仕観を持って居られました。私も入会間もない頃に、やめようか迷っていた時期がありました。その時に職業奉仕の理念を聞かされたことがきっかけに、その後は楽しいロータリー活動をすることが出来ました。是非皆さんも、特に入会間もない会員の方々に職業奉仕の理念を教えて欲しいと思います。

今年は得居ガバナーが職業奉仕を重視しています。地区委員会ではすでに19回の会議を開き活発に活動しています。

海寶勘一委員長（千葉西RC）

本日はお忙しい中、お集まり頂きありがとうございます。各テーブルで大変活発にディスカッションが行われた様です。このような話し合いが各クラブでも行われることを期待しています。

情報研究会の会場写真



浜名賢一第二分区ガバナー補佐



海寶勘一地区職業奉仕委員長



パネルディスカッション



パネルディスカッション